福山市

当初設計

2026年度

堤防沿水路・８－１

福山市　　南手城町四丁目　　地内

水路改修工事　　実施設計書

工事概要	当初設計	第１回変更
	工事延長　L=20.0m 水路幅　W=5.8m～7.4m 安定処理工　A=117m2 底張コンクリートエ　L=20.0m（A=120m2） 仮設工　一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、水路改修工事（堤防沿水路・８－１）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章　材料

第1節　六価クロム溶出試験

・本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
・土質条件、施工条件及び試験結果等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するもとし、設計変更の対象とする。
・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
　安定処理工：配合設計段階　１検体
合計　１検体

第2節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　任意仮設

・本工事に伴う仮設工は、参考図に見込んでいる。なお、参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

第4節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第4章　その他

第1節　福山市週休２日適用工事について

・本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の対象である。詳細については、(別紙)福山市週休２日適用工事実施要領によるものとし、週休２日達成時に、経費の補正はなく、工事成績評定の評価を行うものとする。

第2節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

別　添

福山市週休２日適用工事実施要領

（趣旨）

第１条　この要領は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第２条　この要領において「週休２日適用工事」とは、次条に規定する工事をいう。

２　この要領において「週休２日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。

(1)　完全週休２日（土日）　対象期間の全ての週（原則として、土曜日から金曜日までの７日間とする。以下同じ。）ごとに現場閉所又は現場休息（以下「現場閉所等」という。）を原則として土曜日及び日曜日に指定し、１週間に２日以上の現場閉所等を行うものをいう。

(2)　月単位の週休２日　対象期間の全ての月ごとに現場閉所等の日数が、４週８休（現場閉所等の割合が28.5％（８日／28日）以上のものをいう。以下同じ。）以上であるものをいう。

３　この要領において「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

４　この要領において「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業が無い状態をいう。

５　この要領において「対象期間」とは、工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間（契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。）を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

(1)　年末年始６日間及び夏季休暇３日間

(2)　工場製作のみが行われている期間

(3)　災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

（対象工事）

第３条　週休２日適用工事の対象となる工事は、請負設計金額が５００万円以上の工事のうち、発注者が指定したものとする。

２　前項の規定にかかわらず、災害復旧工事等の緊急を要する工事及び施工に必要な実日数が短い工事（原則として、実日数が20日以内のもの）は除くものとする。

３　発注者は、第１項の工事を発注する場合は、入札公告及び特記仕様書又は現場説明書に週休２日適用工事である旨を明記するものとする。

（実施方法）

第４条　週休２日は、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定めるところにより実施す

るものとする。

(1) 完全週休２日（土日）　第２条第２項第１号に定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が７日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

(2) 月単位の週休２日　第２条第２項第２号に定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では４週８休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

２　受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休２日の実施の有無及び実施する週休２日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式１）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。なお、工事着手前に週休２日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休２日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

３　受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

４　受注者は、当該工事が週休２日適用工事である旨を土木工事（港湾工事を含む。）及び農林工事にあっては標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置し、建築工事にあっては施設管理者の承諾を得て公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。

５　受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月７日（７日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

６　発注者は、受注者の週休２日を理由とする工期延長の請求については、認めないものとする。

７　受注者は、週休２日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

（工事成績評定）

第５条　完全週休２日（土日）又は月単位の週休２日を達成したときは、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

２　週休２日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

３　請負金額が５００万円未満の工事は、工事成績評定を行わないものとする。

（提出書類の虚偽）

第６条　受注者が計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行ったときは、指名除外措置の対象となる場合がある。

（その他）

第７条　この要領に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）４月２５日から施行する。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）６月１０日から施行する。

附　則

この要領は、２０２５年（令和７年）６月１日（第４条第４項及び別記様式中農林工事に係る部分については、２０２５年（令和７年）１０月１日）から施行し、それぞれ改正後の規定の施行の日以後に積算した工事について適用する。

附　則

この要領は、２０２６年（令和８年）１０月１日から施行する。

別記様式

① 土木工事及び農林工事



② 建築工事

週休2日

適用工事

（Ａ３サイズ以上）

③ 共通

週休２日適用工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休２日の確保に取り組む工事です。

発注者：福山市〇〇〇〇〇課

受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（Ａ３サイズ以上）

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	01 河川工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕	1	式			Y1B02　　レベル1
河川土工	1	式			Y1B0201　　レベル2
掘削工	1	式			Y1B020101　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1B02010101レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK26040014 00 単第0 -0001　表
残土処理工	1	式			Y1B020108　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1B02010802レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)	60	m3			SPK26040002 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1B02010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 表土	60	m3			T9003　　00
地盤改良工	1	式			Y1A0103　　レベル2
表層安定処理工	1	式			Y1A010301　レベル3
安定処理 【混合深さ,固化材100m2あたり使用量】 【固化材の種類】		m2			Y1A01030103レベル4
安定処理 混合深さ1m以下 2.5t/100m2 セメント系(一般軟弱土用)フレコン	117	m2			SPK26040023 00 単第0 -0003　表
底張工	1	式			Y1D0305　　レベル2
底張コンクリート	1	式			Y1D030605　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底張コンクリート 【構造物種別,Co規格】		m3			Y1D03060504レベル4
底張ｺﾝｸﾘｰﾄ工	120	m2			V000000001　00 単第0 -0004　表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A01080404レベル4
鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物） ＳＤ３４５・Ｄ１３　材料込	0.77	t			V000000006　00 単第0 -0006　表
基礎砕石 【砕石規格】		m3			Y1M02060401レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 砕石(各種)	120	m2			SPK26040033 00 単第0 -0008　表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1A01080407レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1	m2			SPK26040159 00 単第0 -0009　表
仮設工	1	式			Y1B0208　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
任意仮設	1	式			Y1B020804　レベル3
任意仮設	1	式			Y1B02080401レベル4
任意仮設工	1	式			V000000002　00 単第0 -0010　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
任意処分費	1	式			V000000005　00 単第0 -0018　表
交通管理工	1	式			Y1B020821　レベル3
交通誘導警備員		人			Y1B02082101レベル4
交通誘導警備員B	18	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　　レベル3
土質試験費		式			YZZ06001001レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912　　00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

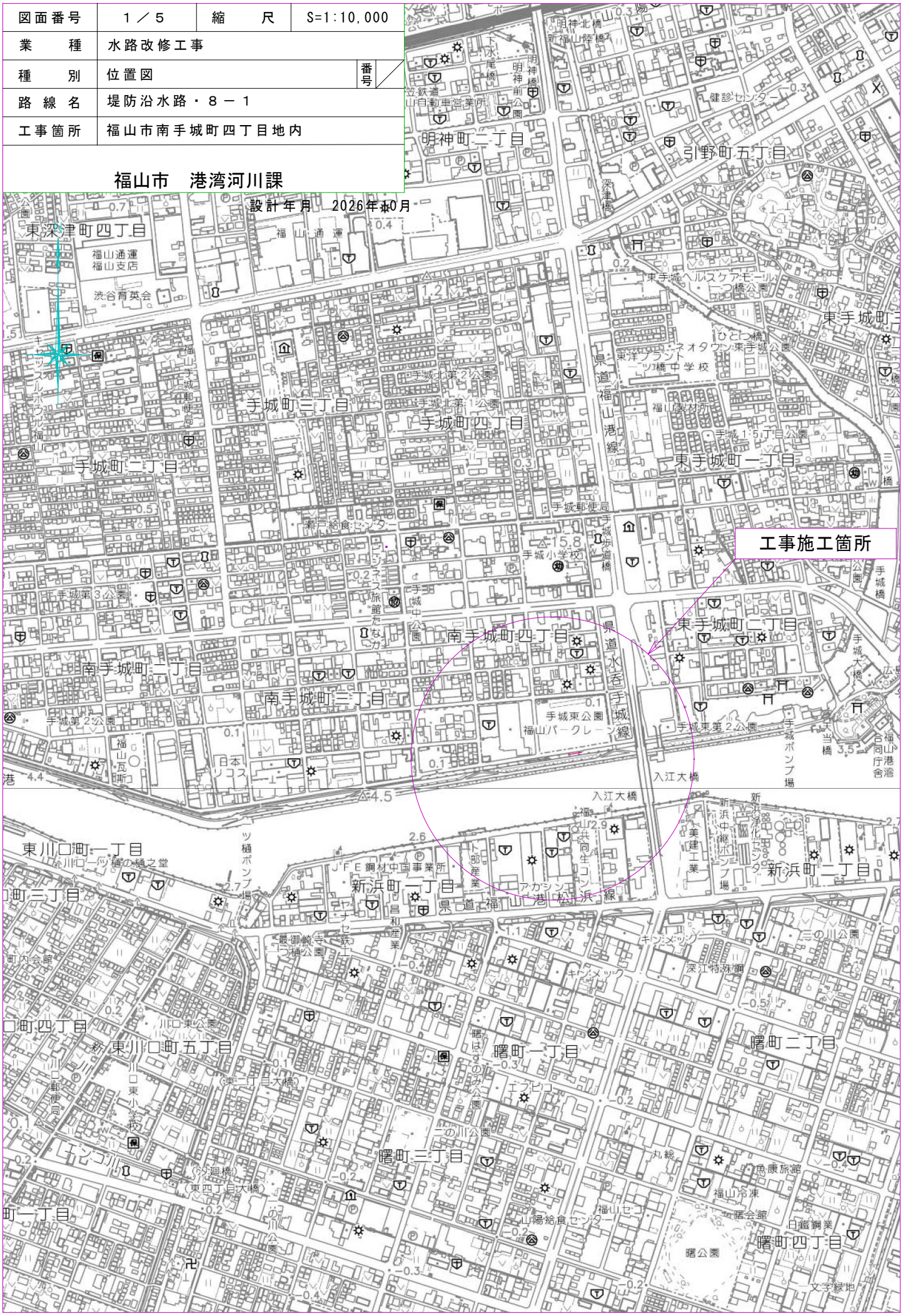
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1／5	縮　尺	S=1:10,000
業　種	水路改修工事		
種　別	位置図	番号	
路線名	堤防沿水路・８－１		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		

福山市　港湾河川課

設計年月　2026年10月



図面番号	2/5	縮尺	図示
工種	水路改修工事		
種別	平面図	番号	1/1
路線河川名	堤防沿水路・8－1		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		

福山市　港湾河川課

作成年月　2026年10月

工事延長　L=20.0m
水路幅 W=5.8～7.4m
安定処理工 A=117m2
底張ｺﾝｸﾘｰﾄ工 L=20.0m(A=120m2)
仮設工 一式

# 平面図
S=1/500

N

4.7
4.8
4.8
4.8
工事起点 NO.13
工事終点 NO.14
NO.10+ 1.00
NO.11
NO.12
NO.13
NO.14
NO.15
NO.16
NO.17
NO.18
NO.19
K.3
H=-0.205
0.1
0.1
0.1
K.4
H=-0.190
0.1
KBM.2
H=-0.491
0.1
0.1
手城東公園
0.9

図面番号	3/5	縮尺	図示
工種	水路改修工事		
種別	縦断図	番号	1/1
路線河川名	堤防沿水路・8－1		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		
福山市　港湾河川課			

作成年月　2026年10月

縦断図

KBM.2
H=0.491

工事延長　L=20.0m

工事起点 No.13　HP φ200(左岸) H=-0.69

工事終点 No.14　HP φ200(左岸) H=-1.69

HP φ300(左岸) H=-2.73

HP φ200(左岸) H=-0.57

南5号橋

H=-1.76

5.00
0.00
-5.00
-10.00

1/100
1/500

DL=　-15.00

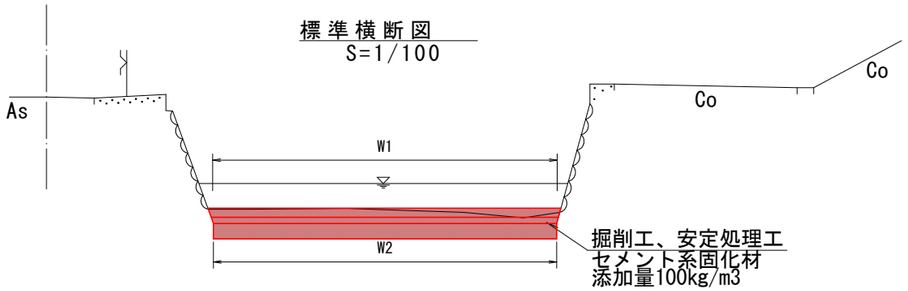
凡例
- 現況右岸高
- 現況左岸高
- 現況河床高

勾配図											
盛土											
切土											
右岸計画高											
左岸計画高											
河床計画高				-2.154	-2.148	-2.120	-2.090	-2.068	-2.038	-2.003	-1.972	-1.941
現況右岸高	0.50 0.00	-0.13	-0.08	0.00	0.01	-0.02	-0.03	-0.02	0.00	0.02	0.01	0.00
現況左岸高	0.44 0.20	-0.20	-0.17	-0.20	-0.27	-0.22	-0.27	-0.24	-0.18	-0.15	-0.16	-0.12
現況河床高	-3.50 -3.52	-2.23	-1.95	-2.00	-1.99	-2.10	-2.00	-2.11	-2.04	-2.16	-2.00	-2.14
追加距離	200.00 201.00	220.00	240.00	260.00	263.30	280.00	300.00	320.00	340.00	360.00	380.00	400.00
区間距離	20.00 1.00	19.00	20.00	20.00	3.30	16.70	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
測点	NO.10 NO.10+1.00	NO.11	NO.12	NO.13	NO.13+3.30	NO.14	NO.15	NO.16	NO.17	NO.18	NO.19	NO.20
曲率図				-2.088	I=0.0016 L=20.00	-2.120						

図面番号	4/5	縮尺	図示
工種	水路改修工事		
種別	各種計画図	番号	1/1
路線河川名	堤防沿水路・8－1		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		
福山市　港湾河川課			

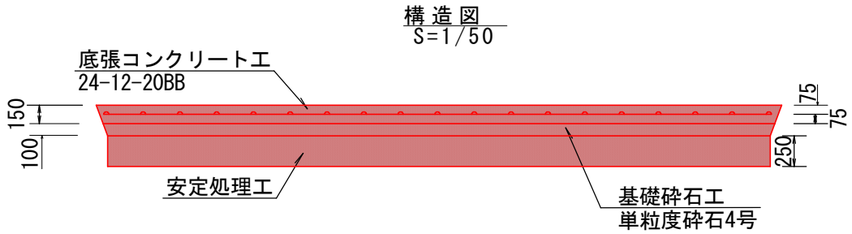
作成年月　2026年10月

標準横断図
S=1/100



W1=底張コンクリート幅　　E=床掘
W2=安定処理・基礎砕石幅

構造図
S=1/50

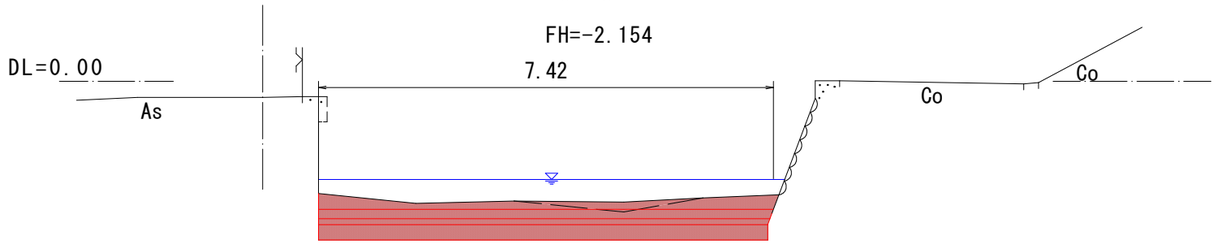


横断図
S=1/100

起点

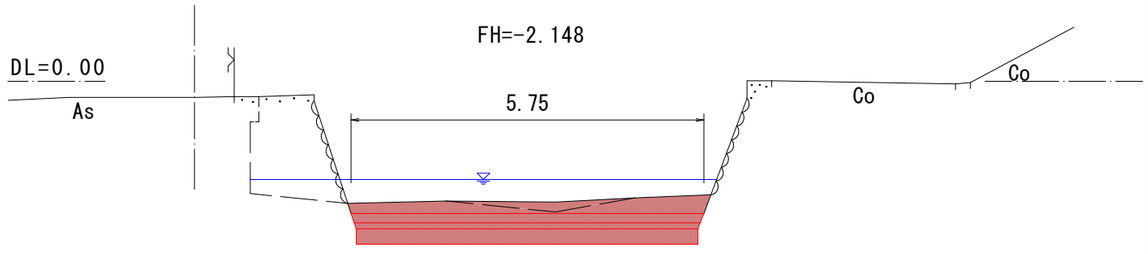
大型土のう製作・設置・撤去
N=8袋
止型枠
W=7.33 H=0.15

NO.13
FH=-2.154



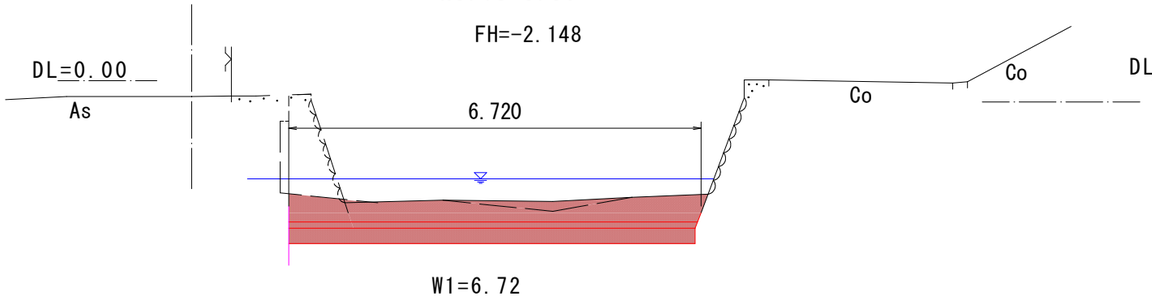
W1=7.42
W2=7.33　E=3.2

D=0.7
NO.13+4.00
FH=-2.148



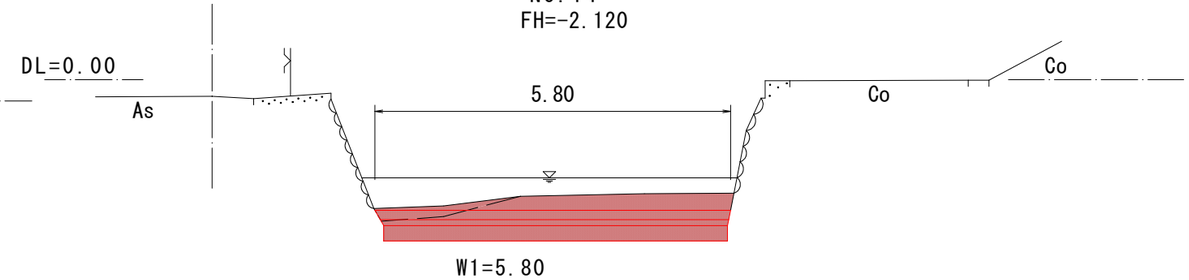
W1=5.75
W2=5.57　E=2.7

D=3.3
NO.13+3.30
FH=-2.148



W1=6.72
W2=6.66　E=3.2

D=16.0
NO.14
FH=-2.120



W1=5.80
W2=5.61　E=2.6

大型土のう製作・設置・撤去
N=6袋

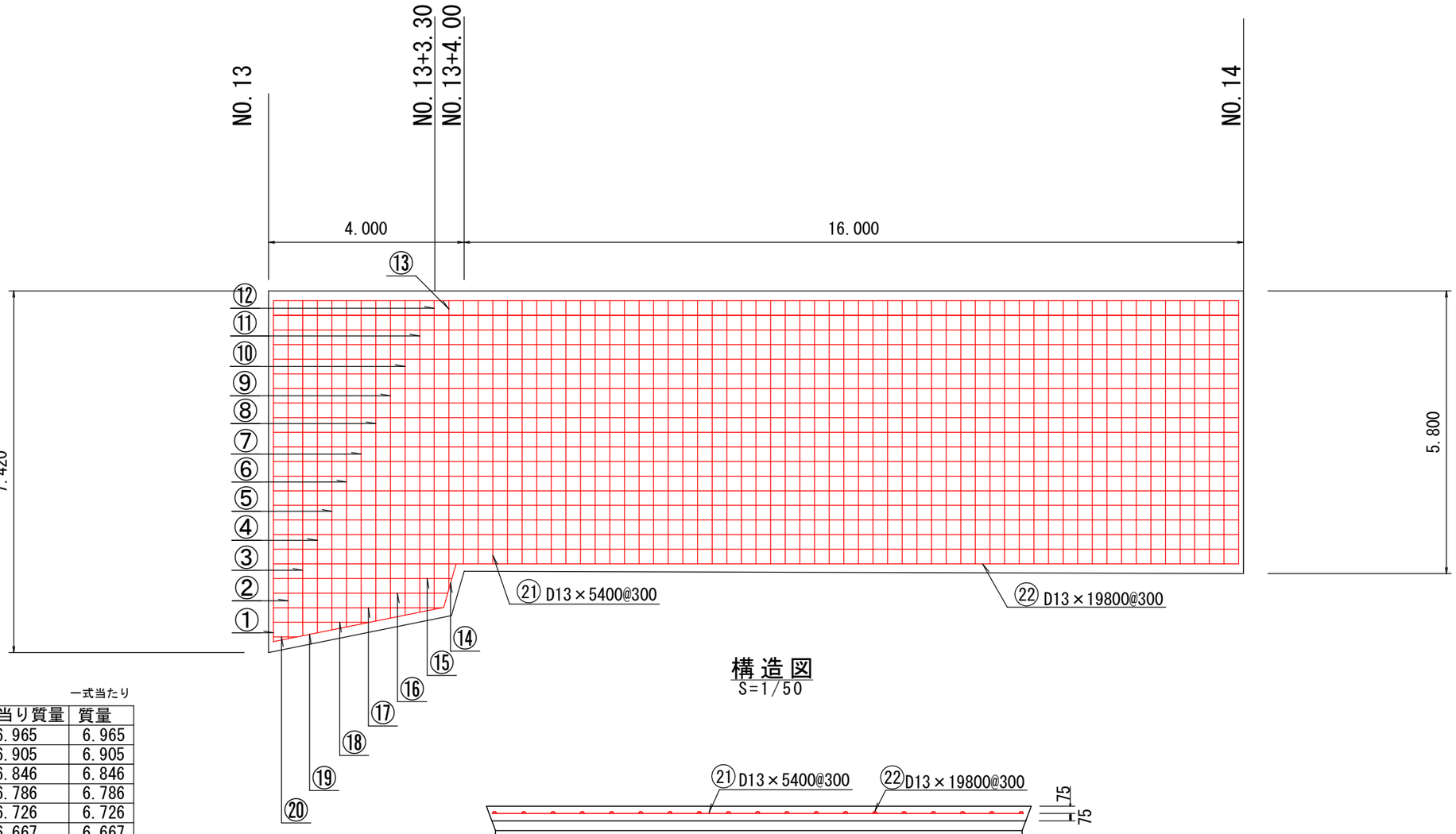
終点

図面番号	5/5	縮尺	図示
工種	水路改修工事		
種別	鉄筋配筋図	番号	1/1
路線河川名	堤防沿水路・8－1		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		
福山市　港湾河川課			

作成年月　2026年10月

鉄筋展開図

S=1：100



構造図

S=1/50

※スペーサは4個/m2設置すること。

一式当たり

	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量
①	D13	7000	1	0.995	6.965	6.965
②	D13	6940	1	0.995	6.905	6.905
③	D13	6880	1	0.995	6.846	6.846
④	D13	6820	1	0.995	6.786	6.786
⑤	D13	6760	1	0.995	6.726	6.726
⑥	D13	6700	1	0.995	6.667	6.667
⑦	D13	6640	1	0.995	6.607	6.607
⑧	D13	6580	1	0.995	6.547	6.547
⑨	D13	6520	1	0.995	6.487	6.487
⑩	D13	6460	1	0.995	6.428	6.428
⑪	D13	6400	1	0.995	6.368	6.368
⑫	D13	6340	1	0.995	6.308	6.308
⑬	D13	5950	1	0.995	5.920	5.920
⑭	D13	930	1	0.995	0.925	0.925
⑮	D13	3660	1	0.995	3.642	3.642
⑯	D13	3580	1	0.995	3.562	3.562
⑰	D13	3460	1	0.995	3.443	3.443
⑱	D13	1950	1	0.995	1.940	1.940
⑲	D13	3570	1	0.995	3.552	3.552
⑳	D13	480	1	0.995	0.478	0.478
㉑	D13	5400	54	0.995	5.373	290.142
㉒	D13	19800	19	0.995	19.701	374.319

合計　767.563kg

参 考 図

図面番号	1/1	縮 尺	図示
工 種	水 路 改 修 工 事		
種 別	仮 設 図 （ 参 考 図 ）	番号	1/1
路線河川名	堤 防 沿 水 路 ・ 8 － 1		
工事箇所	福山市南手城町四丁目地内		
福山市　港湾河川課			

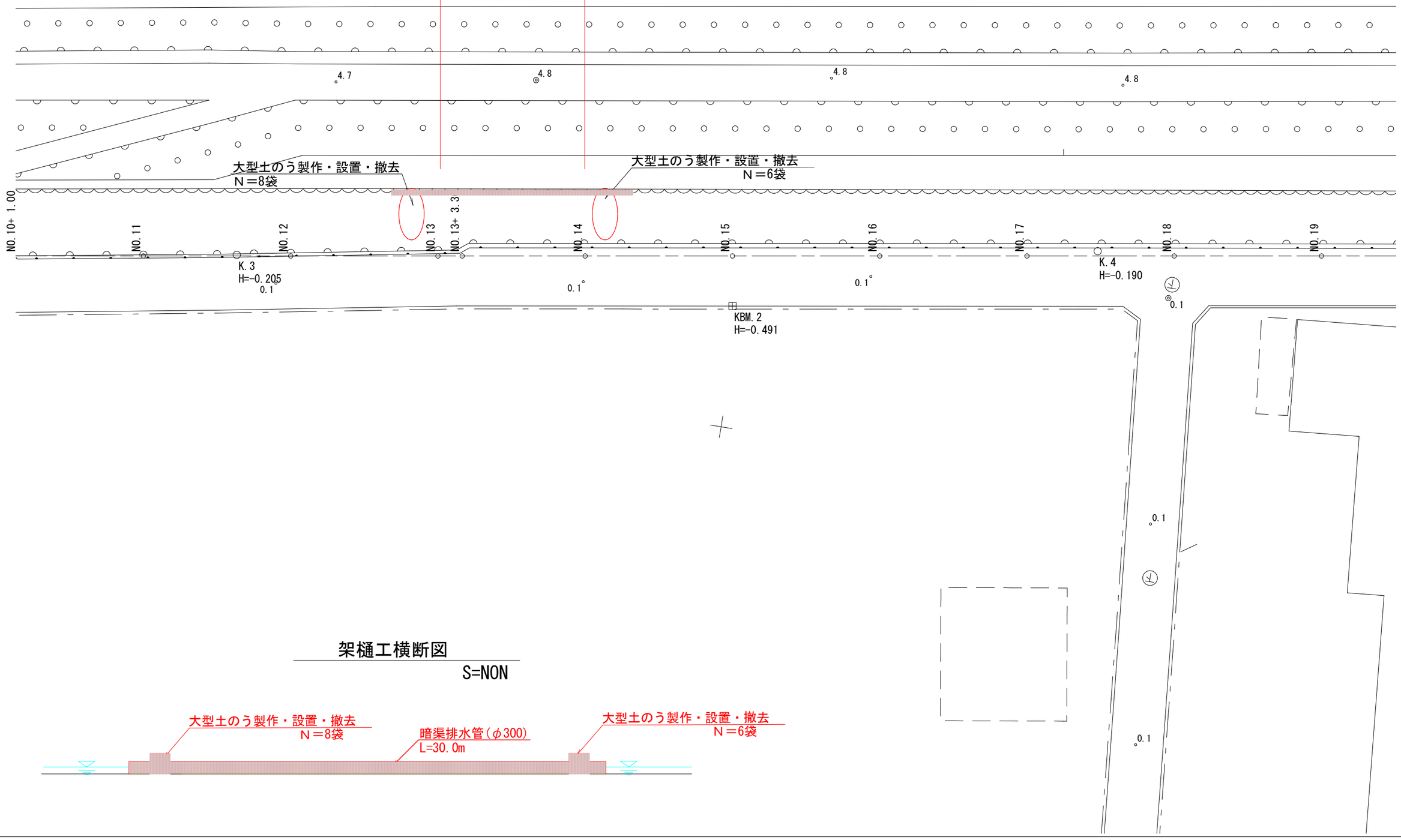
作成年月　2026年10月

N

平面図
S=1/500

工事延長 L=20.0m

架樋工　L=30.0m



架樋工横断図
S=NON

参考図書

施工単価表

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 19.50%　労務構成比: 73.36%　材料構成比: 7.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0002　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　25.12%　　労務構成比:　63.12%　　材料構成比:　11.76%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　4,427.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=51　距離17.0km以下(12.0km超)			B=5　バックホウ B容量0.28m3 D=2　DID区間有り		

施工単価表

安定処理　SPK26040023　単第0 -0003　表

混合深さ1m以下 2.5t/100m2　セメント系(一般軟弱土用)フレコン　1　m2　当り

機械構成比: 5.97%　労務構成比: 43.70%　材料構成比: 50.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,259.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	5.35%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.6～0.7t	0.62%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.6～0.7t		KTPC00071 KTPT00071
土木一般世話役	11.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	11.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	10.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	45.12%		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00397
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

安定処理　　SPK26040023　　単第0 -0003　表

混合深さ1m以下 2.5t/100m2　　セメント系(一般軟弱土用)フレコン　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.97%　労務構成比:　43.70%　材料構成比:　50.33%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　2,259.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　バックホウ C=3　混合深さ1m以下 F=1　セメント系(一般軟弱土用)フレコン			B=2　構造物基礎 D=2.5　固化材100m2当り使用量(実数入力)(t)		
【固化材単価】 固化材単価(円) * 固化材100m2当り使用量(t) 固化材100m2当り使用量(t):2.500(t)					

施工単価表

底張ｺﾝｸﾘｰﾄ工　　V000000001　　単第0 -0004　表

1　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	0.15	m3			単第0-0005　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0005　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　　コンクリートポンプ車打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.70%　労務構成比: 16.47%　材料構成比: 79.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 28,992.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	3.67%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	79.04%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0005　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　　コンクリートポンプ車打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.70%　労務構成比: 16.47%　材料構成比: 79.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 28,992.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB F=2 一般養生 J=1 -			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=1 圧送管延長距離延長無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物）　V000000006　単第0 -0006　表

ＳＤ３４５・Ｄ１３　材料込　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物） ＳＤ３４５・Ｄ１３	1	t			単第0-0007　表
異形棒鋼 SD345.D13	1,000	kg			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			

施工単価表

鉄筋工　鉄筋組立（一般構造物）　S1040015　単第0 -0007　表

ＳＤ３４５・Ｄ１３　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
鉄筋工	3.500	人			
普通作業員	0.300	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.110	日			
諸雑費	8	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　組立 C=5　ＳＤ３４５・Ｄ１３			B=1　一般構造物		

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0008　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　砕石(各種)　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　　労務構成比:　79.15%　　材料構成比:　15.74%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.08%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
単粒度砕石4号	10.65%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000001 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0008　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　砕石(各種)　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　労務構成比:　79.15%　材料構成比:　15.74%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 C=1　【F】砕石(m3)			B=3　砕石(各種) D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0009　表

一般型枠　　鉄筋・無筋構造物　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 10,653.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

任意仮設工　　V000000002　　単第0 -0010　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-18_ラフテレーンクレーン運転 最大吊上能力25t吊 排出ガス対策型2次基準	2	日			単第0-0011　表
土のう	1	式			単第0-0012　表
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400㎜ シングル構造 呼径300㎜	30	m			単第0-0017　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

機-18_ラフテレーンクレーン運転　　S9000053　　単第0 -0011　表

最大吊上能力25t吊　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	79.66	L			
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排2 最大吊上能力25t吊	1.00	供用日15欄			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　最大吊上能力25t吊 C=1　運転労務数量(人/日) E=1　機械損料数量(供用日/日)			B=3　排出ガス対策型2次基準 D=79.66　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

土のう　　V000000003　　単第0 -0012　表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置(RTC設置)	14	袋			単第0-0013　表
購入土	10	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)	10	m3			単第0-0002　表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_H<-3m,2m<H	14	袋			単第0-0015　表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)	8	m3			単第0-0002　表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)	0.03	t			単第0-0016　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

大型土のう製作・設置(RTC設置)　　SHD10005　　単第0 -0013　表

10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.204	人			1*0.204
特殊作業員	0.204	人			1*0.204
普通作業員	0.204	人			1*0.204
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和５年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ(クローラ型)運転 C付2.9t吊_B容量0.45m3_後方超小型旋回型	0.204	日			単第0-0014　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.204	日			
諸雑費	2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=4　耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1　土砂の計上なし		

施工単価表

機-28_バックホウ(クローラ型)運転　S9035　単第0 -0014　表
C付2.9t吊_B容量0.45m3_後方超小型旋回型　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	65.00	L			
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排2,3,2011,2014	1.36	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=23　C付2.9t吊_B容量0.45m3_後方超小型旋回型 C=1　運転労務数量(人/日)			B=65　軽油消費量(L/日) D=1.36　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

大型土のう撤去　　S1050057　　単第0 -0015　表

設置作業半径_6m以下　　設置面高さ_H<-3m,2m<H　　10　　袋　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.094	人			
特殊作業員	0.094	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	0.094	日			
諸雑費	0.4	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=1　設置作業半径_6m以下			B=2　設置面高さ_H<-3m,2m<H		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬　　SPK26040410　　単第0 -0016　表

クレーン装置付 通称2t積2.9t吊　　片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)　　1　t　当り

機械構成比: 13.14%　労務構成比: 83.98%　材料構成比: 2.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,726.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 C=3　片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2　DID区間有り		

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0017　表

据付・撤去 波状管 200～400㎜　　シングル構造 呼径300㎜　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 12.72%　材料構成比: 87.28%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,999.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300㎜	87.28%		暗渠排水管 波状管 呼び径300㎜ 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400㎜ F=2 継手材料費不要 H=0.2 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=41 シングル構造 呼径300㎜ G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

任意処分費　　V000000005　　単第0 -0018　表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄量 　砂質土	8	m3			
プラスチック処分費	29	kg			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

数量計算表

堤防沿水路数量内訳書

工種	種別	規格	単位	設計数量	設計計上数量	備考
土工						
	床掘り		m3	55.1	60	NO.1
残土処理工						
	残土処理					
		運搬	m3	55.1	60	
		処分	m3	55.1	60	
安定処理工						
	安定処理		m2	116.8	117	NO.1
底張工						
	底張コンクリート工	コンクリート t=0.15	m2	120.2	120	NO.1
	鉄筋工	D13	t	0.768	0.77	構造図 鉄筋質量表より
	基礎砕石工	単粒度砕石4号	m2	116.8	120	NO.1
	型枠		m2	1.10	1	横断図よりNO,13 7.33×0.15
仮設工						
	ラフテレーンクレーン運転		日	2.0	2	架樋設置
	大型土のう設置・撤去	耐候性土のう	袋	14	14	仮設参考図より 20＋5
	購入土砂		m3	9.9	10	0.705×14
	水替工		式	1.0	1	作業時排水
	架樋工		m	30.0	30	波状管　シングル
	残土処理	運搬	m3	8.3	8	9.9/1.2
		処分	m3	8.3	8	
	大型土のう袋処理	運搬	t	0.03	0.03	2.1×14/1000
		処分	kg	29.4	29	2.1×14
	六価クロム溶出試験		試料	1.0	1	

数 量 計 算 書

計第1表　　横断図より

種別 / 番号	距離(m)	床掘　E			安定処理工			底張コンクリート工			基礎砕石工		
		断面(m2)	平均(m2)	立積(m3)	W2(m)	平均(m)	面積(m2)	W1(m)	平均(m)	面積(m2)	W2(m)	平均(m)	面積(m2)
NO.13		3.2			7.33			7.42			7.33		
NO.13+3.30	3.3	3.2	3.20	10.6	6.66	7.00	23.1	6.72	7.07	23.3	6.66	7.00	23.1
NO.13+4.00	0.7	2.7	2.95	2.1	5.57	6.12	4.3	5.75	6.24	4.4	5.57	6.12	4.3
NO.14	16.0	2.6	2.65	42.4	5.61	5.59	89.4	5.80	5.78	92.5	5.61	5.59	89.4
計	20.0			55.1			116.8			120.2			116.8